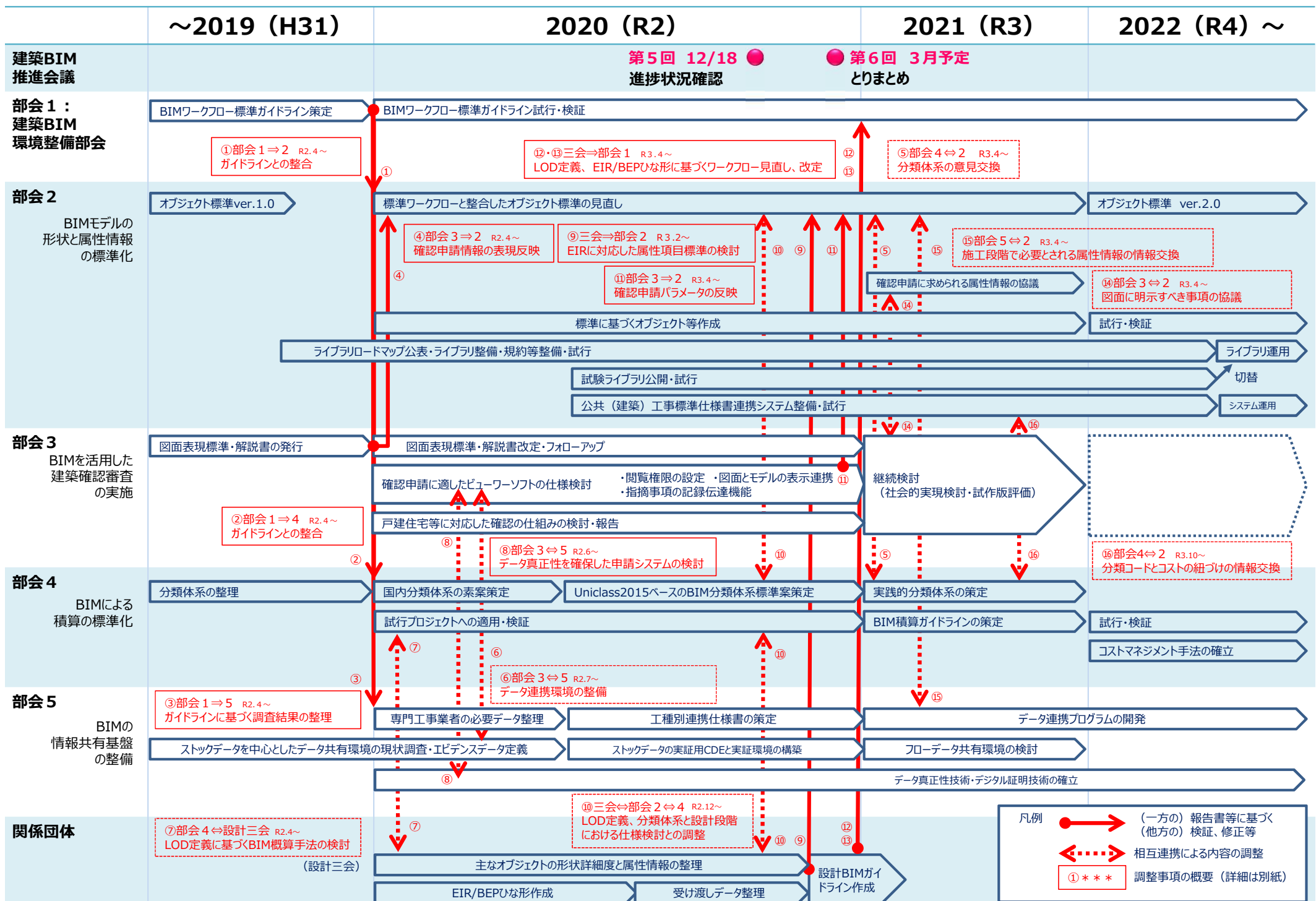
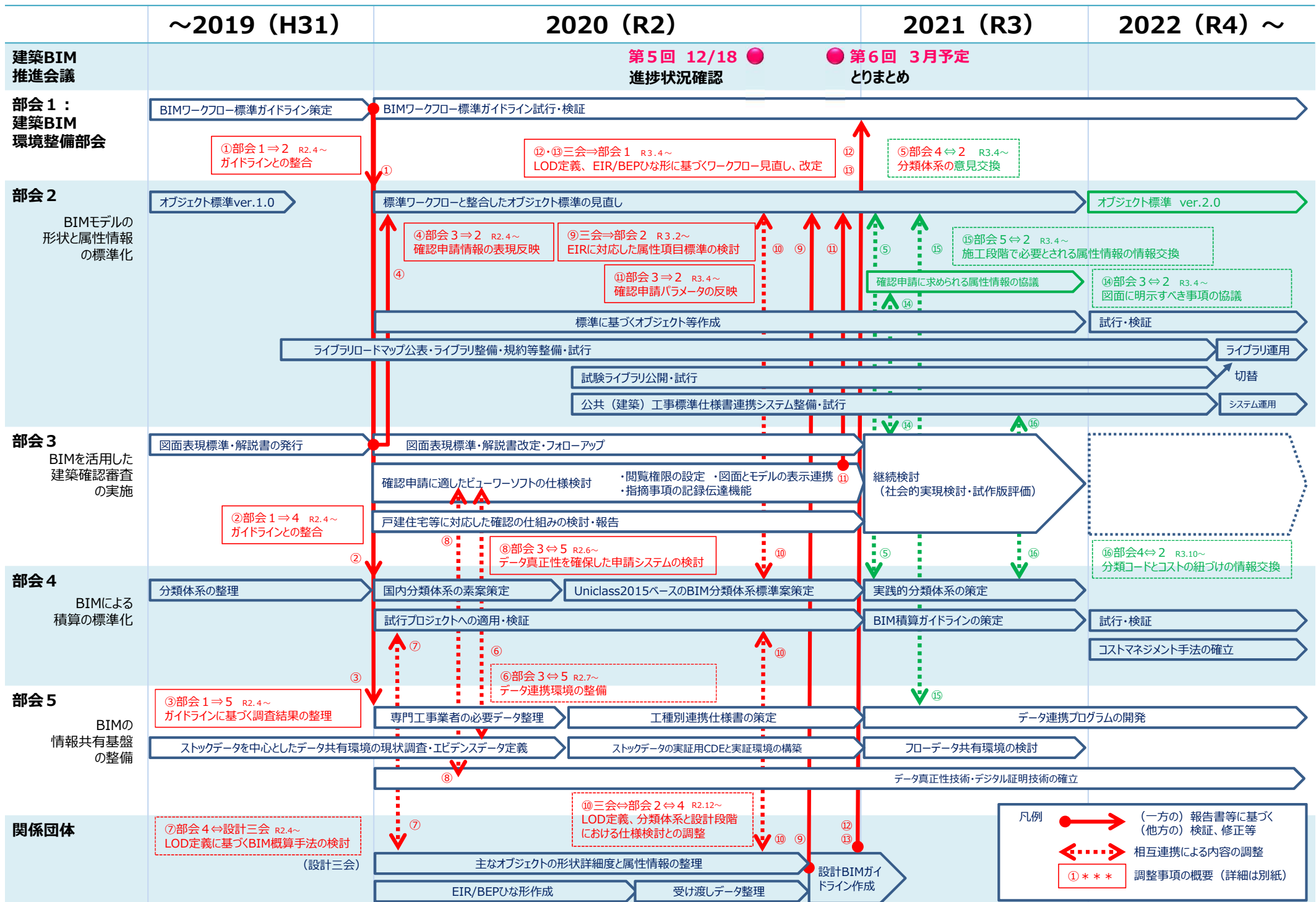


建築BIM推進会議 部会連携のスケジュール(令和2年12月時点)



項目	内容	対応者	想定対応時期
①部会1⇒2 ガイドラインとの整合	建築分野におけるBIMの標準ワークフローとその活用方策に関するガイドライン（第1版）（以下、BIMガイドライン）との整合を図り、オブジェクト標準の見直しを行う。	部会2	2020(R2).4～
②部会1⇒4 ガイドラインとの整合	BIMガイドラインとの整合を図り、分類体系の見直しを行う。	部会4	2020(R2).4～
③部会1⇒5 ガイドラインに基づく調査結果の整理	BIMガイドラインの内容に基づき、調査結果の整理を行う。	部会5	2020(R2).4～
④部会3⇒2 確認申請情報の表現反映	確認図面の表現標準および解説書に基づき、オブジェクト標準の見直し、改定を行う。	部会2	2020(R2).4～
⑤部会4⇔2 分類体系の意見交換	分類体系の考え方等に関する意見交換を行う。	部会2	2021(R3).4～
⑥部会3⇔5 データ連携環境の整備	確認申請におけるデータ連携環境について、要望事項と技術的課題を整理し、対応方針の策定を行う。	部会3・5	2020(R2).7～
⑦部会4⇔設計三会 LOD定義に基づくBIM概算手法の検討	基本計画、基本設計のステージで概算精度を高めるためのBIMデータの形状と情報に対する役割と責任の整理	部会4・三会	2020(R2).4～
⑧部会3⇔5 データ真正性を確保した申請システムの検討	⑥に関連し、データ連携環境の構築とともに、データの真正性を確保した申請システムについて検討する。	部会3・5	2020(R2).6～
⑨三会⇒部会2 EIRに対応した属性項目標準の検討	EIRとBEPのひな型に対応した属性項目をオブジェクト標準に反映する。	部会2	2021(R3).2～
⑩三会⇔部会2⇔4 LOD定義、分類体系と設計段階における仕様検討との調整	設計段階における形状詳細度と属性情報量の段階的な定義について整理する。	部会4・2・三会	2020(R2).12～
⑪部会3⇒2 確認申請パラメータの反映	確認申請ビューワに表現するパラメータをオブジェクト標準の標準パラメータに追加する。	部会2	2021(R3).4～
⑫三会⇒部会1 LOD定義に基づくワークフロー見直し、改定	BIM標準ワークフローのステージ毎での形状詳細度、属性情報量の検討内容に基づき、BIMの標準ワークフローの見直し、BIMガイドラインの改定を行う。	部会1	2021(R3).4～
⑬三会⇒部会1 EIR/BEPひな形に基づくワークフロー見直し、改定	EIR/BEPひな形に基づき、BIMの標準ワークフローの見直し、BIMガイドラインの改定を行う。	部会1	2021(R3).4～
⑭部会3⇔2 図面に明示すべき事項の協議	確認審査の「図面に明示すべき事項」をBIMの属性情報に展開し、必要な情報がすべて含まれるか、定義は同じか等協議する。	部会2	2021(R3).4～
⑮部会5⇔2 施工段階で必要とされる属性情報の情報交換	主に施工段階で必要とされる属性情報の共通化に関する情報交換を行う。	部会2	2021(R3).4～
⑯部会4⇔2 分類コードとコストの紐づけの情報交換	分類コードとコストの紐づけの考え方に関する情報交換を行う。	部会2	2021(R3).10～

建築BIM推進会議 部会連携のスケジュール(令和2年12月時点) (参考:緑字が6月からの変更点)



項目	内容	対応者	想定対応時期
①部会1⇒2 ガイドラインとの整合	建築分野におけるBIMの標準ワークフローとその活用方策に関するガイドライン（第1版）（以下、BIMガイドライン）との整合を図り、オブジェクト標準の見直しを行う。	部会2	2020(R2).4～
②部会1⇒4 ガイドラインとの整合	BIMガイドラインとの整合を図り、分類体系の見直しを行う。	部会4	2020(R2).4～
③部会1⇒5 ガイドラインに基づく調査結果の整理	BIMガイドラインの内容に基づき、調査結果の整理を行う。	部会5	2020(R2).4～
④部会3⇒2 確認申請情報の表現反映	確認図面の表現標準および解説書に基づき、オブジェクト標準の見直し、改定を行う。	部会2	2020(R2).4～
⑤部会4⇔2 分類体系のオブジェクト標準への反映意見交換	分類体系の検討内容をオブジェクト標準に反映する。考え方等に関する意見交換を行う。	部会2	2020(R2).9～ 2021(R3).4～
⑥部会3⇔5 データ連携環境の整備	確認申請におけるデータ連携環境について、要望事項と技術的課題を整理し、対応方針の策定を行う。	部会3・5	2020(R2).7～
⑦部会4⇔設計三会 LOD定義に基づくBIM概算手法の検討	基本計画、基本設計のステージで概算精度を高めるためのBIMデータの形状と情報に対する役割と責任の整理	部会4・三会	2020(R2).4～
⑧部会3⇔5 データ真正性を確保した申請システムの検討	⑥に関連し、データ連携環境の構築とともに、データの真正性を確保した申請システムについて検討する。	部会3・5	2020(R2).6～
⑨三会⇒部会2 EIRに対応した属性項目標準の検討	EIRとBEPのひな型に対応した属性項目をオブジェクト標準に反映する。	部会2	2021(R3).2～
⑩三会⇔部会2⇔4 LOD定義、分類体系と設計段階における仕様検討との調整	設計段階における形状詳細度と属性情報量の段階的な定義について整理する。	部会4・2・三会	2020(R2).12～
⑪部会3⇒2 確認申請パラメータの反映	確認申請ビューワに表現するパラメータをオブジェクト標準の標準パラメータに追加する。	部会2	2021(R3).4～
⑫三会⇒部会1 LOD定義に基づくワークフロー見直し、改定	BIM標準ワークフローのステージ毎での形状詳細度、属性情報量の検討内容に基づき、BIMの標準ワークフローの見直し、BIMガイドラインの改定を行う。	部会1	2021(R3).4～
⑬三会⇒部会1 EIR/BEPひな形に基づくワークフロー見直し、改定	EIR/BEPひな形に基づき、BIMの標準ワークフローの見直し、BIMガイドラインの改定を行う。	部会1	2021(R3).4～
⑭部会3⇔2 図面に明示すべき事項の協議	確認審査の「図面に明示すべき事項」をBIMの属性情報に展開し、必要な情報がすべて含まれるか、定義は同じか等協議する。	部会2	2021(R3).4～
⑮部会5⇔2 施工段階で必要とされる属性情報の情報交換	主に施工段階で必要とされる属性情報の共通化に関する情報交換を行う。	部会2	2021(R3).4～
⑯部会4⇔2 分類コードとコストの紐づけの情報交換	分類コードとコストの紐づけの考え方に関する情報交換を行う。	部会2	2021(R3).10～